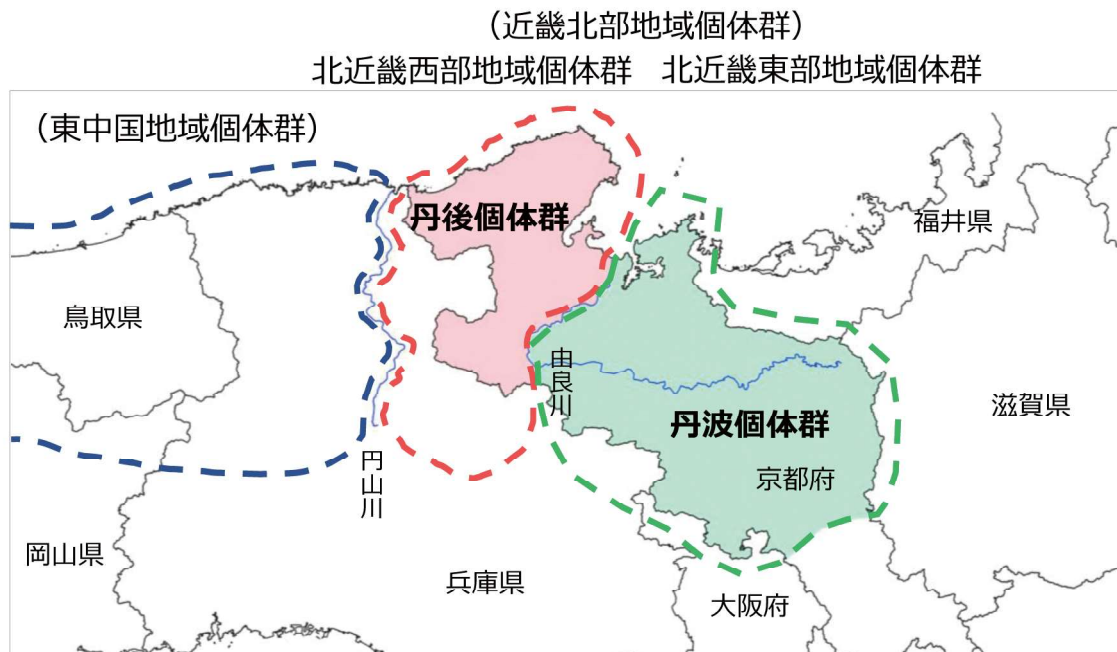


# 京都府に生息するツキノワグマ

京都府には**丹後个体群**と**丹波个体群**という2つの地域个体群が生息しています。  
2つの地域个体群は由良川を挟んで分布しており、遺伝的に異なる特徴を持っています。



参考：第二種特定鳥獣管理計画ーツキノワグマー（第1期）

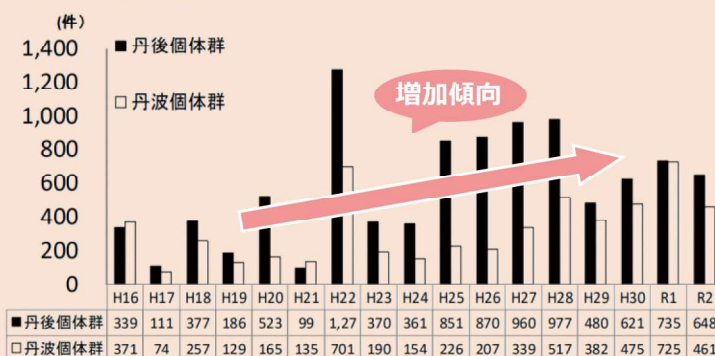
## 京都府の取り組み

### —現状—

- ✓ 1990年代には、京都府に生息するクマは絶滅寸前とされていた
- ✓ 狩猟禁止などの保護施策により、**近年、個体数は増加傾向**
- ✓ 分布も拡大傾向にあり、**集落への出没も増加**
- ✓ **農林業被害や人身被害の回避・軽減が課題**となっている

➡ **特定鳥獣管理計画**を策定し、科学的・計画的にクマの保護管理施策を実施しています

<出没件数の推移>



第二種特定鳥獣管理計画ーツキノワグマー（第1期）より